

※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。

ミニッツMB-010VE 2.0 シリーズ用

Mini-Z Buggy VE 2.0 Setup Manager マニュアル



本製品はパソコンとミニッツバギーMB-010VE 2.0を接続し、専用ソフトウェアを使用することによってスロットルやブレーキのセッティング変更を可能にします。

※工場出荷時に車体の基本設定は標準的な値に設定されています。

●必要システム構成

- Microsoft Windows 7以降(32ビット/64ビット)
- USBポート(1.1もしくは2.0)が1個以上空きのあるコンピューター
- ソフトウェアダウンロードのためにインターネット接続

※エミュレーターなどによる動作については保証外となります。

※Microsoft Windows 7は、Microsoftの米国および各国における登録商標です。

※本製品をご使用になった結果については、京商株式会社はいかなる場合も、その責を負いません。ご使用にあたっては、お客様の責任でご使用ください。

●使用前の注意

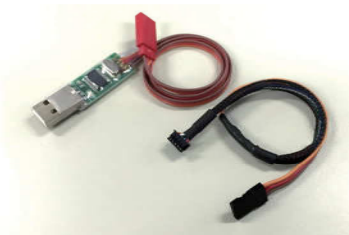
- 本製品を使用した結果については、京商株式会社はいかなる場合も、その責を負いません。ご使用にあたっては、お客様の責任でご使用ください。
- 本製品についての不具合その他のご意見についてはこれを承りますが、その不具合の修正、機能追加については、これを保証するわけではございませんのでご了承ください。
- 本取扱説明書内の団体名、会社名、商品名については、それぞれの会社または団体の商標または登録商標です。
- このソフトウェアは、Mini-Zシリーズと合わせてご使用になる場合にフリーソフトウェアとしてご使用頂けます。ただし、著作権法上、もしくはその他の法律の権利はScorpion Power System社にありますので、無断での転載、公開または、リバースエンジニアリングまたはこれに類する行為につきましては、禁止させていただきますのでご了承ください。
- 画面は性能向上のため変更になる場合があります。

●必要なもの

•MB-010VE 2.0 シャシー (No.32291)



•VEセットアップケーブル (No.82081)



または

•VEセットアップケーブル2.0 (No.82082)



●使用前の準備

◆専用ソフトウェアとUSBドライバーをダウンロードする

●専用ソフトウェアについてのご注意

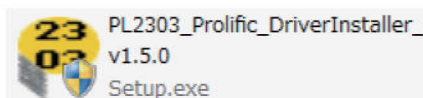
- ・ソフトウェアは性能向上のため、随時更新されます。常に最新のソフトウェアをダウンロードして使用してください。

◇専用ソフトウェアとUSBドライバー

専用ソフトウェア.....



USBドライバー.....



VEセットアップケーブル用 (No.82081)
(インストール方法は P2 を参照)

または



VE2.0_USB_Driver
圧縮 (zip 形式) フォルダー


VEセットアップケーブル 2.0用 (No.82082)
(インストール方法は P5 を参照)

ミニッツバギーサポートページより専用ソフトウェアとUSBドライバーをお手持ちのパソコンの任意のフォルダへダウンロードしてください。ご購入のセットアップケーブルによってダウンロードするUSBドライバーが異なります。品番を確認して該当するUSBドライバーをダウンロードしてください。

◆USB ドライバーのインストール (VE セットアップケーブル No.82081 の場合)

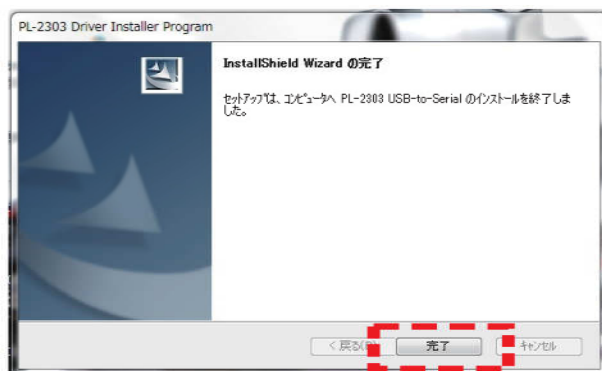
(VE セットアップケーブルをお手持ちのパソコンで使用可能にする作業)

- ・既に VE セットアップケーブルをお持ちで、接続と USB ドライバーのインストール作業が終了している場合は 8 ページ「◆専用ソフトウェアをインストールする」へ進んでください。
- ・VE セットアップケーブルをパソコンと接続する時はパソコンの USB ポートに直接接続してください。USB ハブや延長 USB コードを経由して接続すると正常に動作しない場合があります。
- ・接続する VE セットアップケーブルおよび USB ポートが複数存在する場合は、同じ組み合わせでご利用ください。組み合わせが変わると再度 USB ドライバーのインストールが必要な場合があります。
- ・説明内のパソコンの画面表示は標準的なものですが、お手持ちのパソコンの使用状態（カスタマイズされているなど）によって異なる場合があります。

1. ダウンロードしたUSBドライバーの (アイコン ) をダブルクリックする。
・「インストール」画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



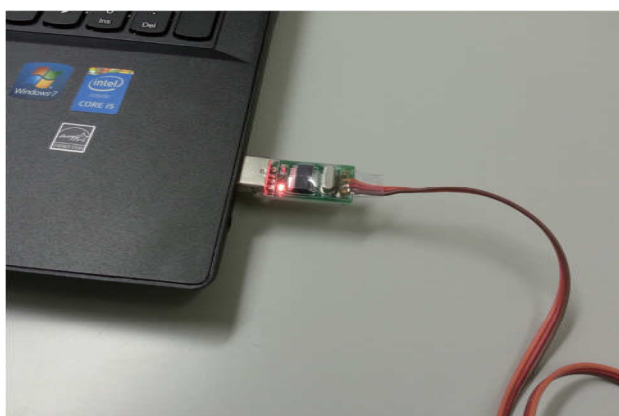
2. 画面の指示に従ってインストールを完了させます。以下の画面が出ればインストールは完了です。
- ・インストールが終了するまで数分かかる場合があります。終了すると下記の画面が表示されます。



◆COM ポートの設定を確認する

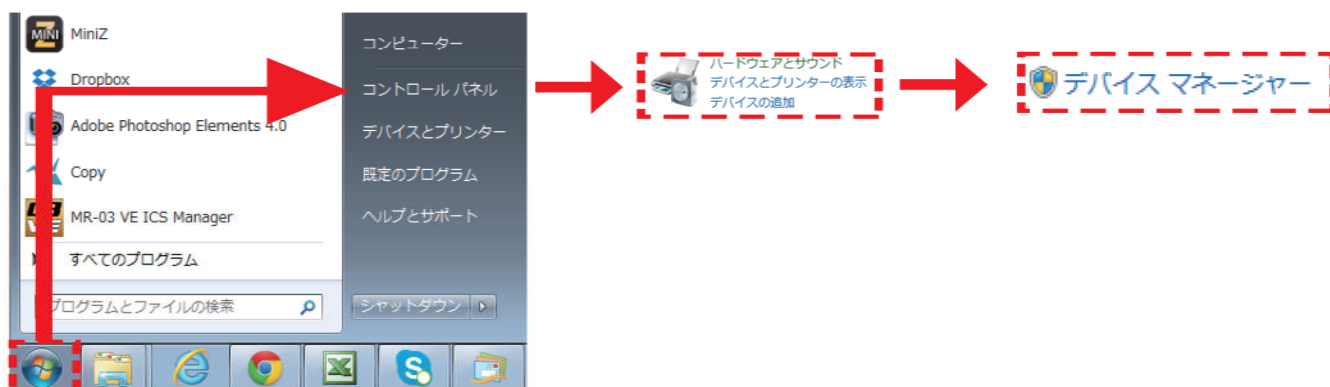
(VE セットアップケーブルが正常に接続したかを確認する作業)

1. VEセットアップケーブルをパソコンに接続する。

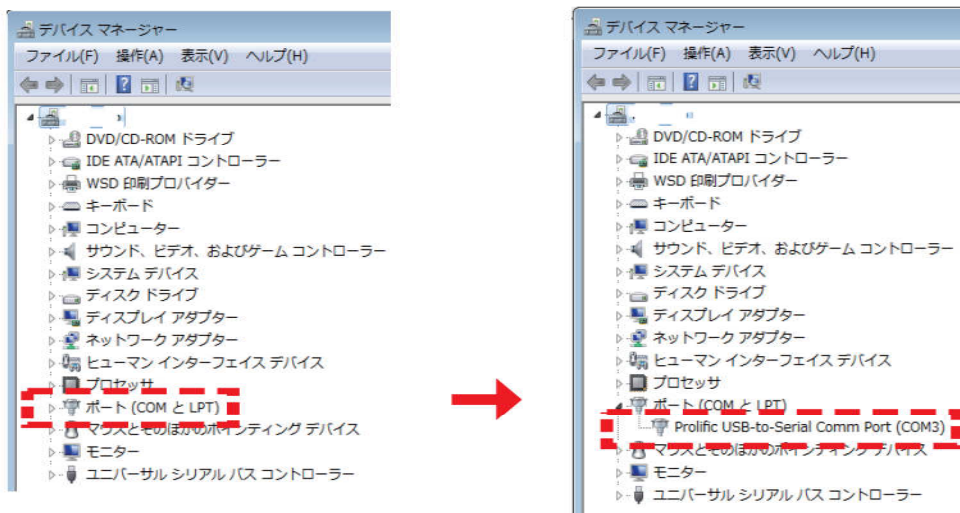


2. 「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「ハードウェアとサウンド」 - 「デバイスマネージャー」をクリックする。「デバイスマネージャ」をクリックするとデバイスマネージャーのウインドウが表示されます。

- ・ご使用になっているパソコンの設定によって表示が異なることがあります。



3. 「ポート」をダブルクリックし、「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM"X")」と表示されているのを確認する。

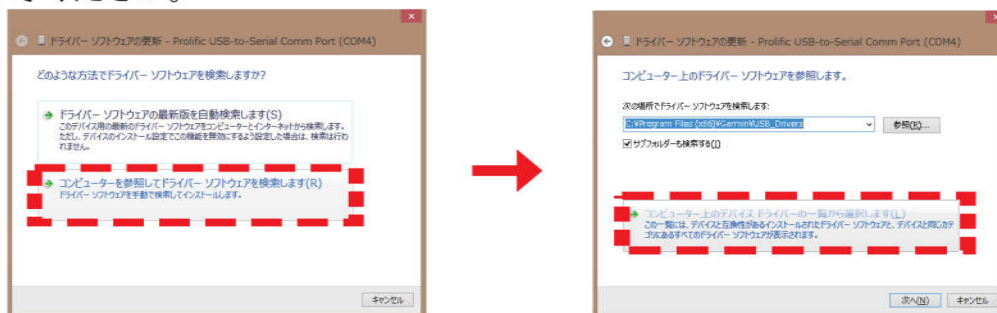


- 説明内の画面では「X」部分が「3」になっていますが、パソコンや差し込む USB ポートによって異なりますので、必ずお手持ちのパソコンで確認してください。
- 正しく VE セットアップケーブルがインストールされていない場合は表示されません。表示されない場合は、再度 "VE セットアップケーブルの接続とドライバーのインストール" を行ってください。
- 再度 "VE セットアップケーブルの接続とドライバーのインストール" を行っても USB ドライバーが認識されない場合は以下の手順でドライバーソフトウェアの選択を行ってください。

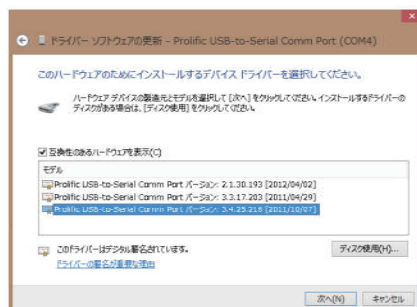
1. ドライバーのインストールが完了したらデバイスマネージャーを開きます。
 ポート (COM & LPT) を開くとエラーコードが表示されたままの Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM" X") があります。
 ※「X」部分はパソコンや差し込む USB ポートによって異なりますので、必ずお手持ちのパソコンで確認してください。

2. 右クリックでドライバーの更新を行います。

3. 次にコンピューターを参照してドライバーをインストール (手動) に進みます (Windows の自動更新は行いません)。次に、「コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択をします (L)」をクリックしてください。



4. 互換性のあるハードウェアを表示 (c) の一覧の中の「Prolific USB-to-Serial Comm Port Version 3.4.25.218(2011/10/7)」を選択し次を選択し進みます。

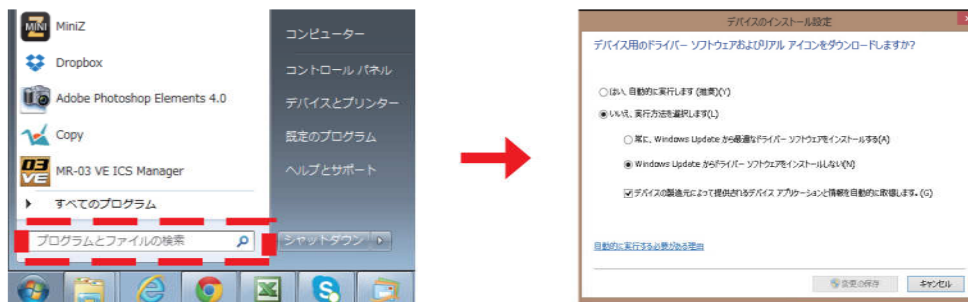


5. ドライバーの更新 (BackRoll) が始まり、ドライバーソフトウェアが正常に更新されれば、この画面でドライバーの更新は終了です。

6. デバイスマネージャー上でもエラー表示が消え、正常に稼働しているのが確認できると思います。

7. ドライバーの自動更新を行わない様に Windows の設定を以下のようにしてください。

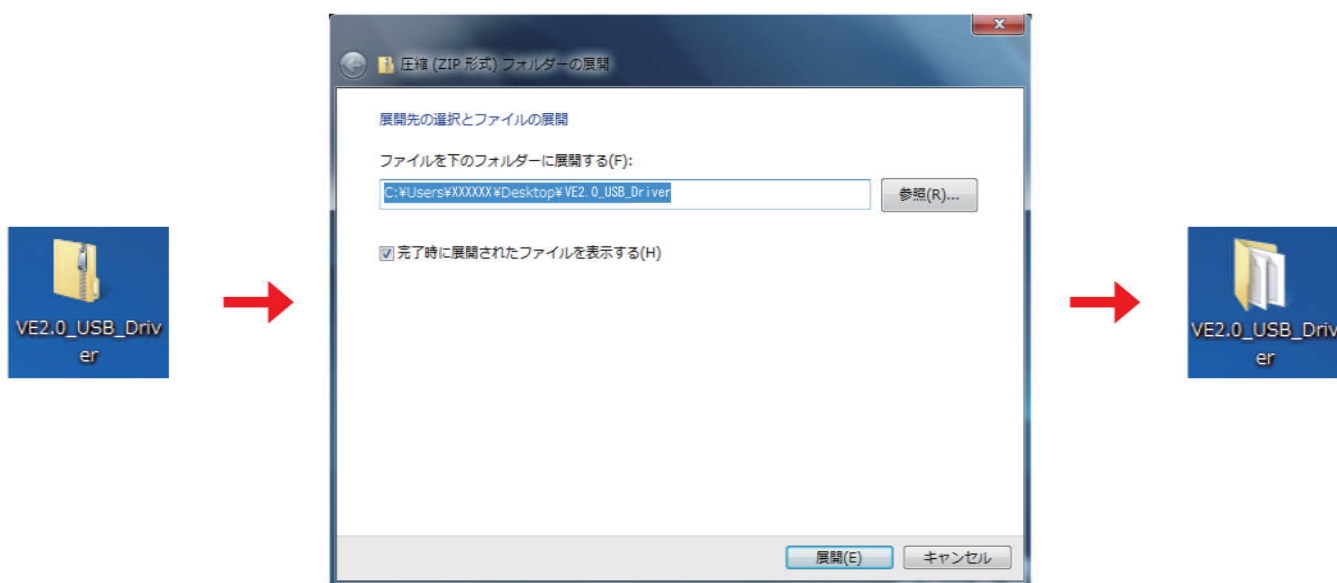
プログラムとファイルの検索→「デバイスのインストール設定」を入力し検索→「いいえ、実行方法を選択します (L)」を選択→「Windows Update からのドライバーソフトウェアをインストールしない」を選択→「変更の保存」を行い設定終了です。



◆USB ドライバーのインストール (VE セットアップケーブル 2.0 No.82082 の場合) (VE セットアップケーブル 2.0 をお手持ちのパソコンで使用可能にする作業)

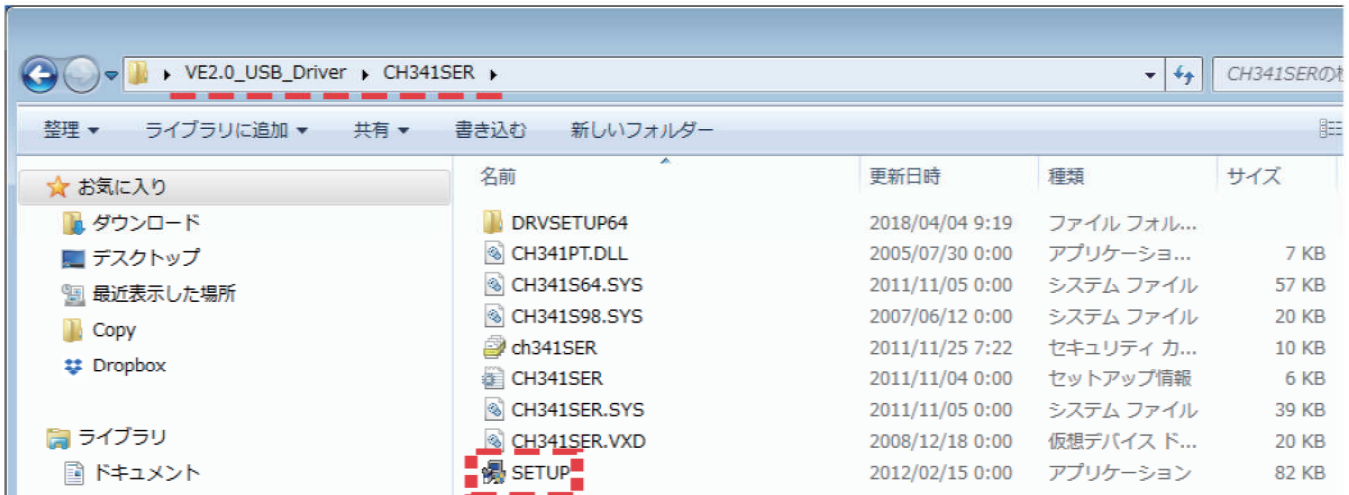
- 既に VE セットアップケーブル 2.0 をお持ちで、接続と USB ドライバーのインストール作業が終了している場合は 8 ページ「◆専用ソフトウェアをインストールする」へ進んでください。
- VE セットアップケーブル 2.0 をパソコンと接続する時はパソコンの USB ポートに直接接続してください。USB ハブや延長 USB コードを経由して接続すると正常に動作しない場合があります。
- 接続する VE セットアップケーブルおよび USB ポートが複数存在する場合は、同じ組み合わせでご利用ください。組み合わせが変わると再度 USB ドライバーのインストールが必要な場合があります。
- 説明内のパソコンの画面表示は標準的なものですが、お手持ちのパソコンの使用状態 (カスタマイズされているなど) によって異なる場合があります。

1. ダウンロードしたZIPファイル (アイコン  VE2.0_USB_Driver 圧縮 (zip 形式) フォルダ) を任意のフォルダへ解凍あるいは展開してください。

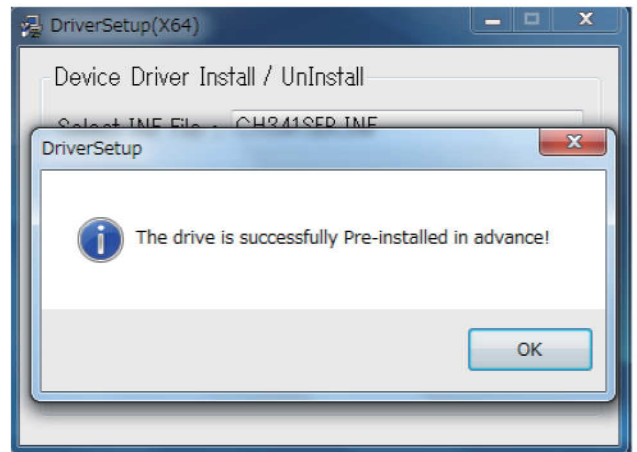
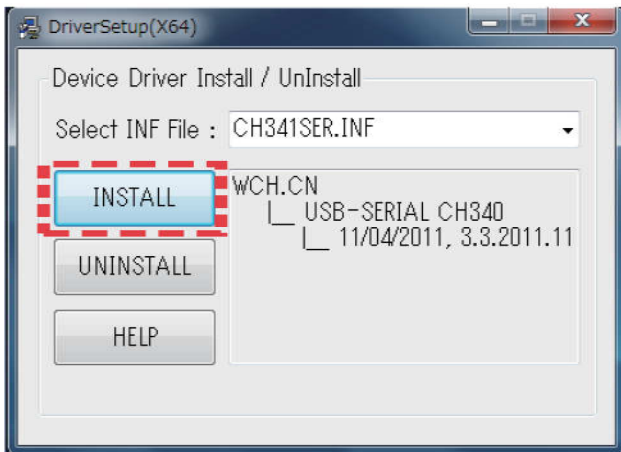


2. 解凍あるいは展開した「VE2.0_USB_Driver」フォルダを以下のようにしてください。

「VE2.0_USB_Driver」フォルダ → 「CH341SER」 → 「SETUP」アプリケーションをクリック。



3. 「INSTALL」 ボタンをクリックし USB ドライバーのインストールを開始します。(画像左)
USB ドライバーのインストールが完了すると画面表示が画像右のようになります。

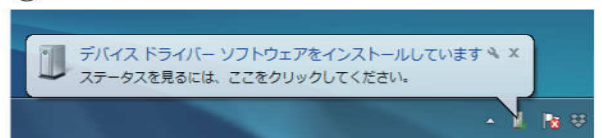


4. VEセットアップケーブル2.0をパソコンに接続し、デバイスドライバーソフトウェアのインストールが完了するまで待ちます。終了すると④の画面が表示されます。
※インストールが完了するまで数分かかる場合があります。

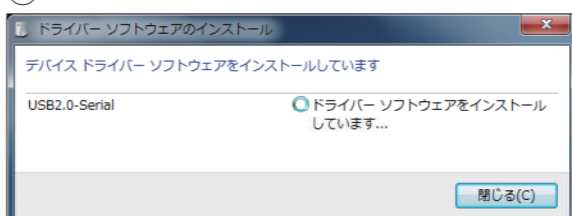
①



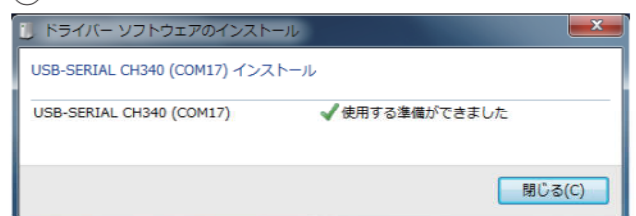
②



③



④



◆COMポートの設定を確認する

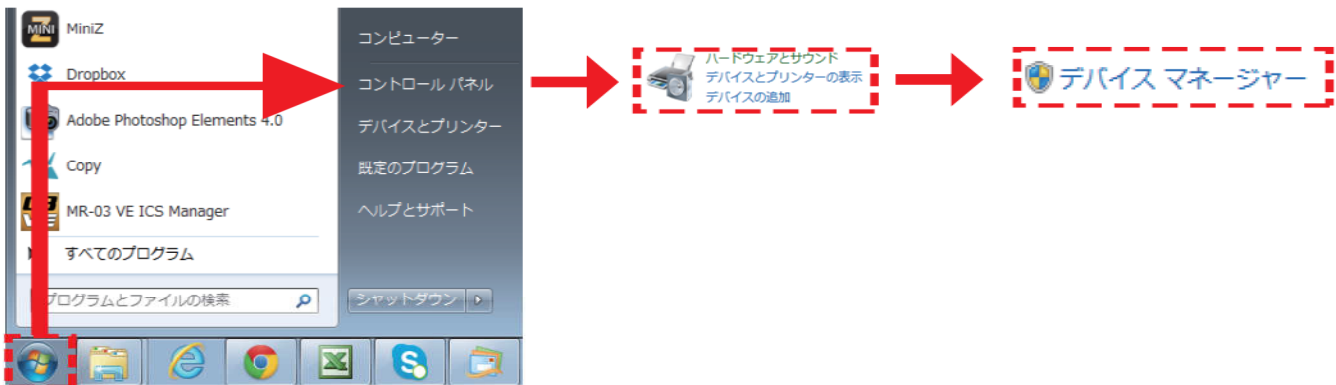
(VE セットアップケーブル 2.0 が正常に接続したかを確認する作業)

1. VEセットアップケーブル2.0 をパソコンに接続する。

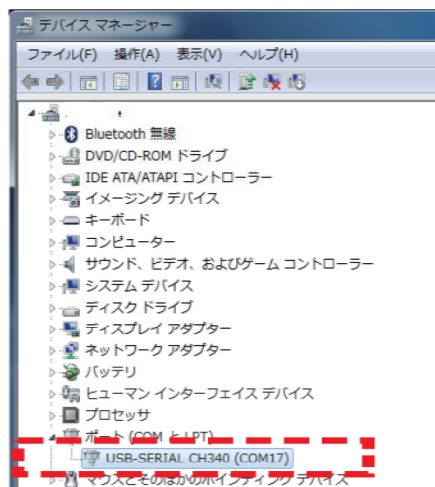


2. 「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「ハードウェアとサウンド」 - 「デバイスマネージャ」をクリックする。「デバイスマネージャ」をクリックするとデバイスマネージャのウィンドウが表示されます。

• ご使用になっているパソコンの設定によって表示が異なることがあります。




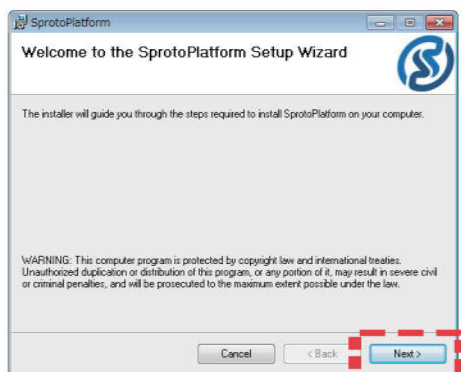
3. 「ポート」をダブルクリックし、「USB-SERIAL CH340 (COM"X")」と表示されているのを確認する。



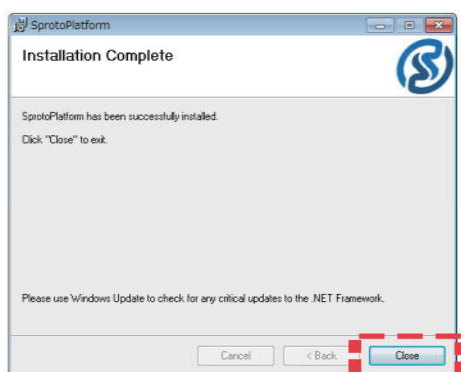
- 説明内の画面では "X" 部分が "17" になっていますが、パソコンや差し込む USB ポートによって異なりますので、必ずお手持ちのパソコンで確認してください。
- 正しく VE セットアップケーブル 2.0 がインストールされない場合は表示されません。表示されない場合は、再度 "VE セットアップケーブル 2.0 の接続とドライバーのインストール" をしてください。

◆専用ソフトウェアをインストールする

1. ダウンロードしたソフトウェアの（アイコン ）をダブルクリックする。
 - 「インストール」画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



2. 画面の指示に従ってインストールを完了させます。以下の画面が出ればインストールは完了です。
 - インストールが終了するまで数分かかる場合があります。終了すると下記の画面が表示されます。



3. 下記のアイコンが保存したフォルダに表示されていることを確認してください。

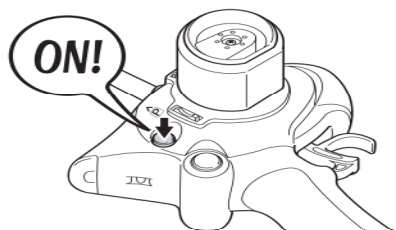


●ESCのキャリブレーション

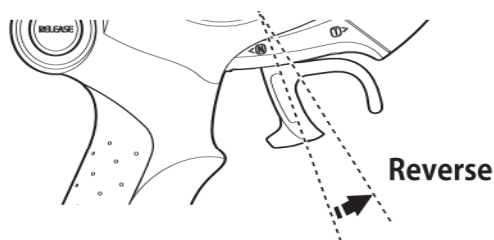
正常な動作をさせる為、ESCに送信機のスロットルエンドポイントを認識させる必要があります。必ずご使用前に下記調整を実施してください。

1. 使用する送信機のトリムをセンターに調整し、送信機の設定をリセットしてください。送信機のリセット方法は、使用する送信機に付属する取扱説明書をご覧ください。

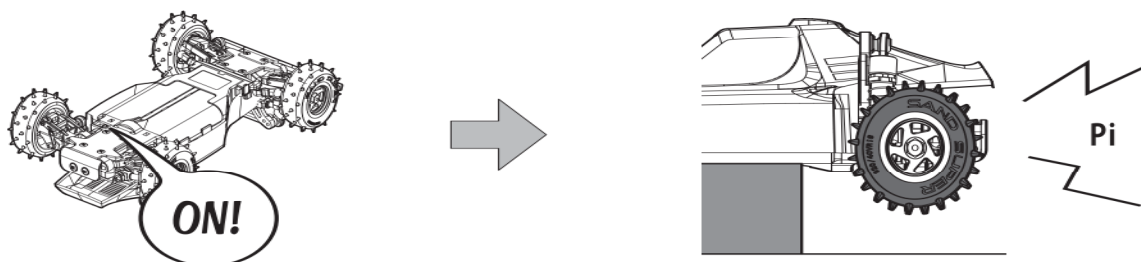
2. 送信機の電源を入れる。



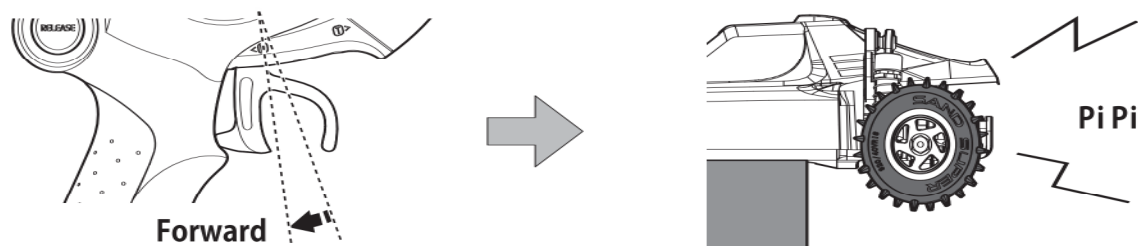
3. 送信機のスロットルレバーを後進側に目一杯押したままにする。



4. 車体の電源を入れ、車体から「ピッ」と音が鳴るまで数秒待ちます。



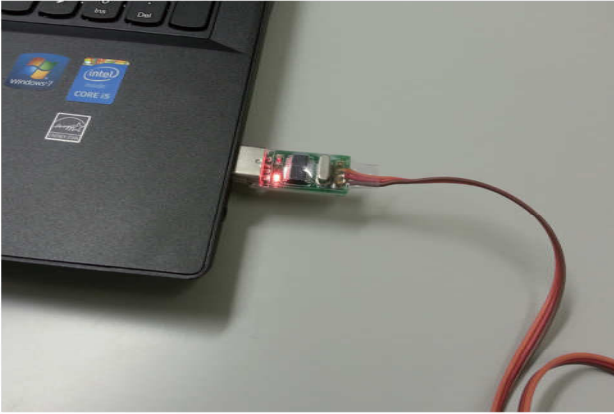
5. スロットルレバーをすぐに前進側に目一杯引き、車体から「ピッピッ」と音が鳴ったら設定完了です。



全てのタイヤを浮かせた状態で操作と動きを確認してください。

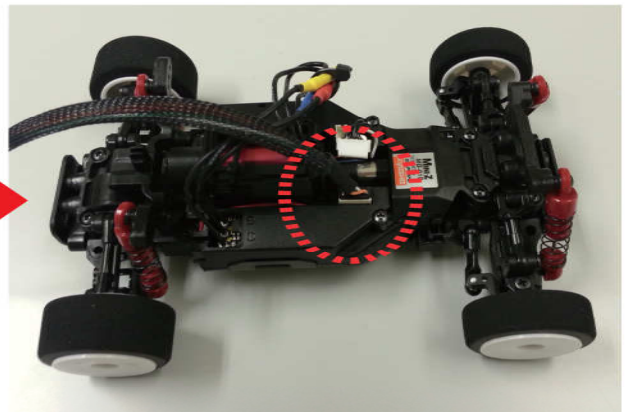
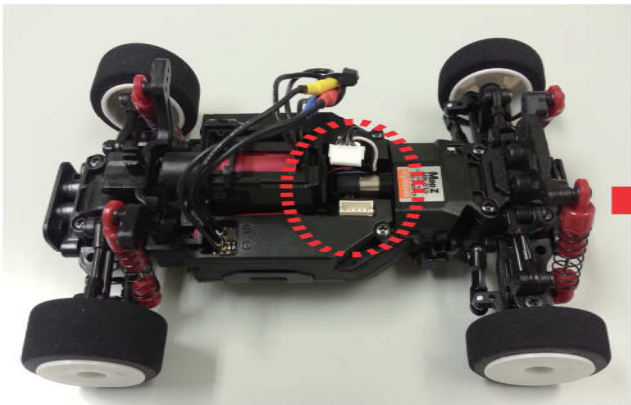
●車体とソフトウェアの接続方法

1. VEセットアップケーブル（またはVEセットアップケーブル2.0）をパソコンに接続する。

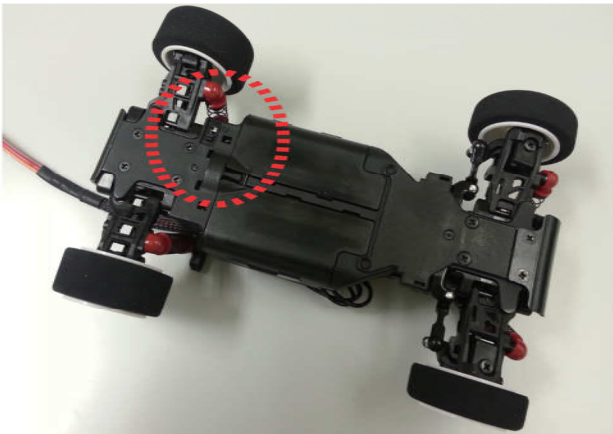


2. ESC基板に接続されているコネクタを外し、VEセットアップケーブル（またはVEセットアップケーブル2.0）を差し込みます。

- ・逆向きに接続することはできないようになっています。取り付けが固い場合は一度取りはずして、接続の向きを確認し、再度接続してください。



3. 車体の電源をONにする。



4. インストールしたソフトウェアを起動、**Sproto platform** のアイコンをダブルクリックする。

※アップデートの有無をサーバーへ確認するため、起動に時間がかかることがあります。



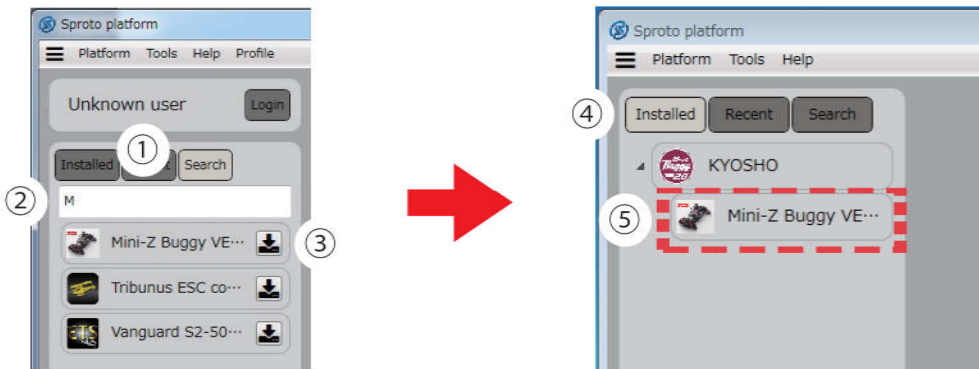
5. 赤枠部分をクリックしてください。



※下図が表示された場合は、キャンセルボタンを押してください。



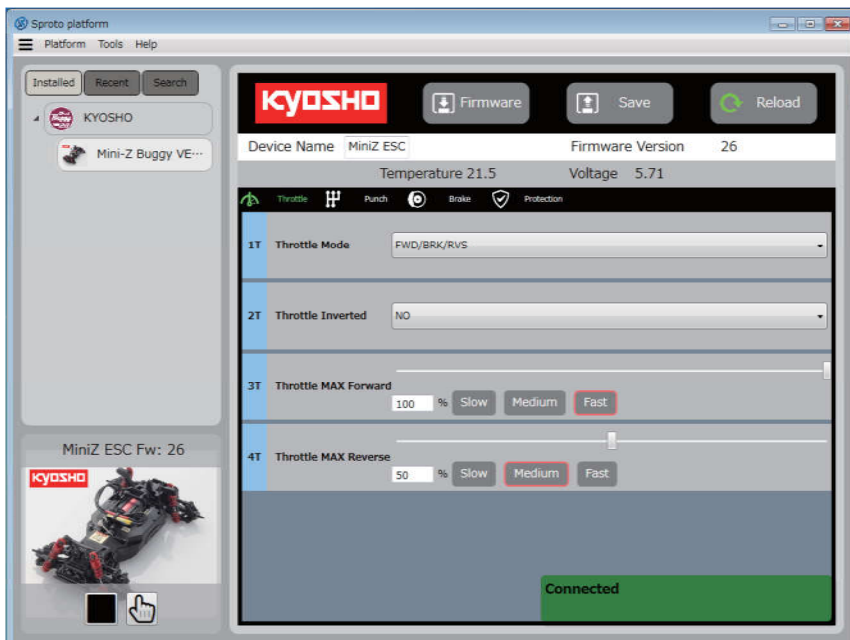
6. 「Search」の項目から検索するとアプリが表示されますので、ダウンロードをしてください。その後、「Installed」の項目から赤枠部分をクリックしてください。



7. 赤枠部分をクリックすると車体との接続を開始します。

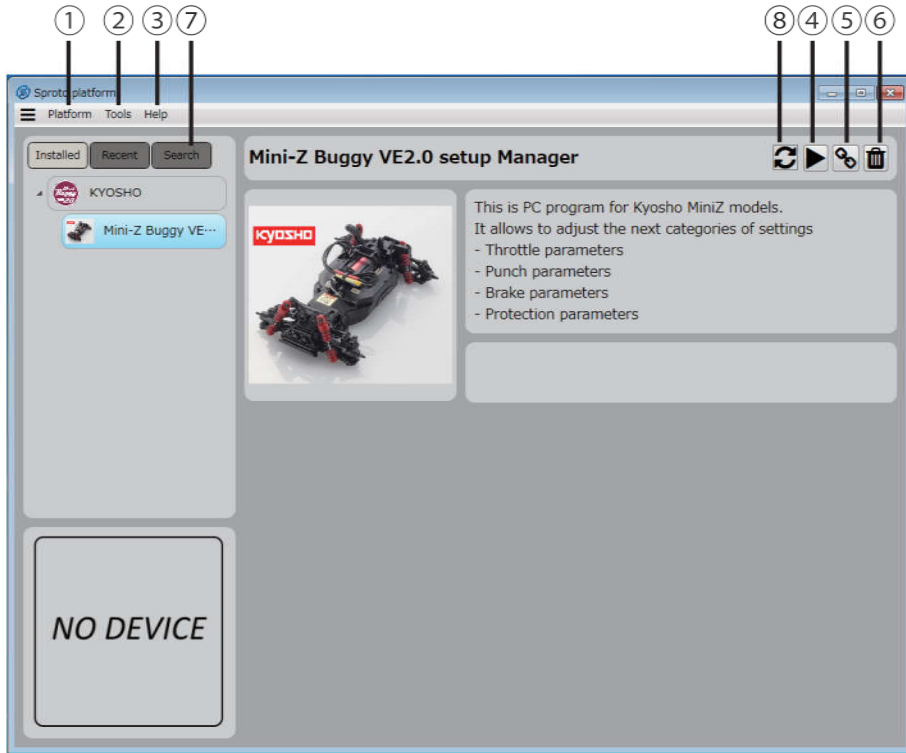


8. 車体と接続すると、下記のようなセッティング項目が表示されます。



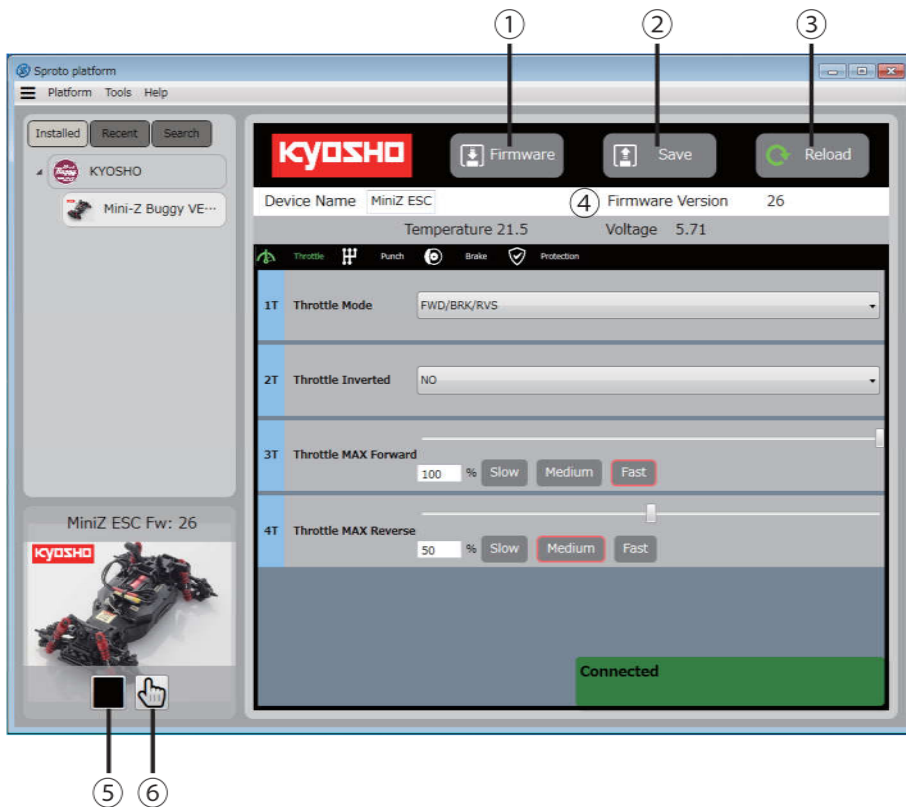
●ソフトウェア画面の説明

◆画面1



- ① 本ソフトウェアを閉じるボタン
- ② Console：ソフトウェアの動作を確認する画面
Check updates：ソフトウェアの更新有無を確認するボタン
- ③ 本ソフトウェアのバージョンを確認するボタン
- ④ 車体とソフトウェアを接続するボタン
- ⑤ リンクボタン
※開発用の編集ページへリンクしていますが、お客様はご利用できません。
- ⑥ 「Mini-Z Buggy VE2.0 setup Manager」を削除するボタン
- ⑦ 「Mini-Z Buggy VE2.0 setup Manager」を誤って削除してしまった場合、「Search」でタイトル名を検索すると再度インストールできます。
- ⑧ ソフトウェアの更新がある場合に表示されるマーク
このマークが表示された時はボタンを押してソフトウェアを最新の状態にしてください。

◆画面2



- ① ESC基板のファームウェア更新ボタン
※表示が緑色に点灯したときのみ使用できます。
- ② 設定変更を保存するボタン
- ③ ESC基板との接続/リロードを行うボタン
- ④ ファームウェアのバージョン番号表示
- ⑤ 車体とソフトウェアの接続を解除するボタン
- ⑥ 他の画面から画面2に戻るためのボタン

● セッティング項目の説明

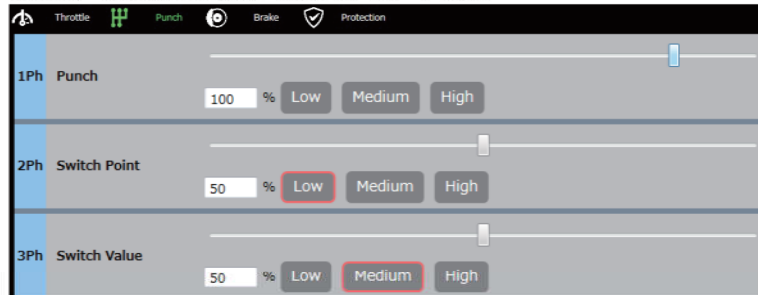
- ・下記の画面表示は工場出荷状態の設定です。

Throttle：スロットルに関連するセッティング項目

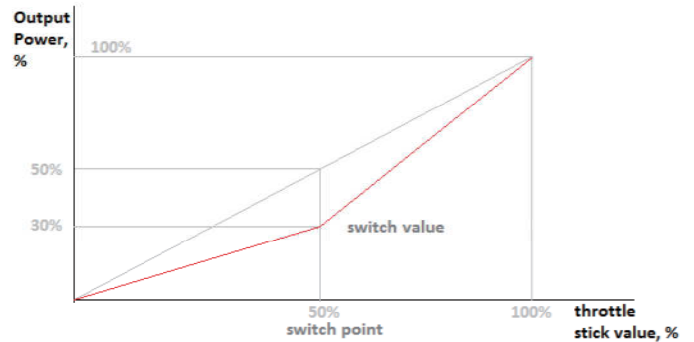


- Throttle Mode (スロットルのモード選択)**
 FWD/BRK/RVS：前進・ブレーキ・後進のスロットルモードが適用されます。
 FWD/BRK：前進・ブレーキのスロットルモードが適用されます。
- Throttle Inverted (スロットルの動作を逆にする)**
 前進 (NO) ・後進 (YES) の動作を設定します。
- Throttle MAX Forward (最大前進出力)**
 搭載しているブラシレスモーターの出力設定が行えます。設定値が大きいくほどモーターの出力が大きくなり、最高速が高くなります。
- Throttle MAX Reverse (最大後進力)**
 後進時の出力調整が行えます。設定値が大きいくほど後進時のモーターの出力が大きくなり、最高速が高くなります。

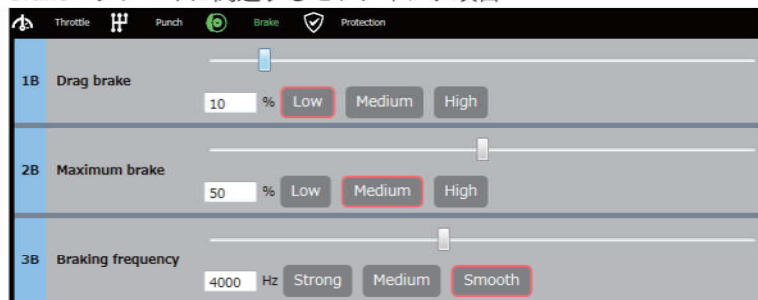
Punch：加速力に関連するセッティング項目



- Punch (パンチ)**
 加速性能の調整をします。設定値が大きいくと加速性能は高くなりますが、路面とタイヤのグリップ状態によってはホイールスピンを起こしやすくなりますので状況に合わせて調整すると良いでしょう。
- Switch Point (スロットルトリガーの開度設定)**
- Switch Value (出力値の設定)**
 スロットルトリガーの引き量とモーターの出力のバランスを変更できる機能です。エクスポネンシャルと同じ機能であり、お好みの出力特性に設定することが出来ます。

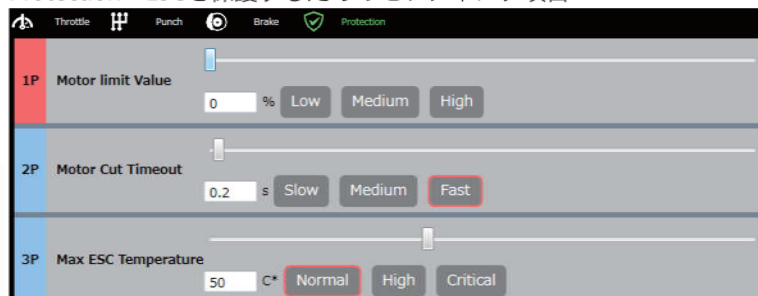


Brake：ブレーキに関連するセッティング項目



- Drag brake (ドラッグブレーキ)**
 スロットルトリガーを放している時に効くブレーキを調整します。設定値が大きいくほどスロットルトリガーを放してから車が停止するまでの時間が短くなります。コーナー進入時やジャンプ時の車体の挙動を調整する際に使用すると良いでしょう。
- Maximum brake (最大ブレーキ力)**
 ブレーキが効く最大の力を調整します。設定値が大きいくほど効きが強くなり制動距離が短くなります。
- Braking frequency (ブレーキが効く頻度)**
 ブレーキング中のブレーキの効き具合を調整できます。

Protection：ESCを保護するためのセッティング項目

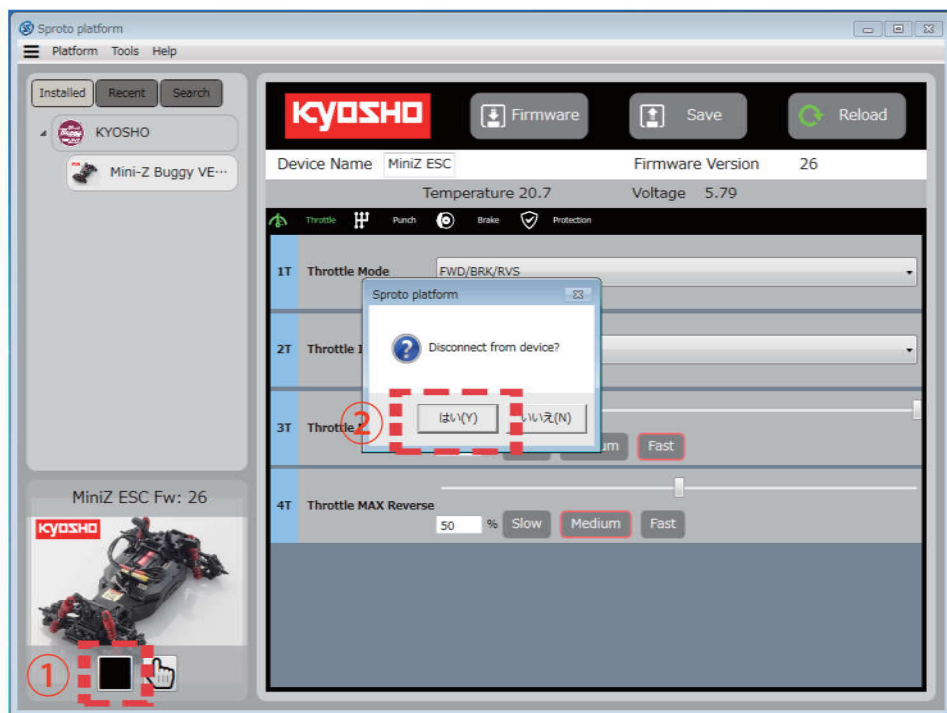


- Motor limit Value (モーター回転制御値の設定)**
 ESCの保護機能が働いた場合のモーター回転数の割合を設定できます。この機能は「Max ESC Temperature」の項目で設定した温度にESCが到達した時のみ働きます。
- Motor Cut Timeout (モーターの停止時間を設定)**
 ESCの保護機能が働いた際のモーターの停止時間を設定できます。この機能は、電圧が不足している時に発動します。
- Max ESC Temperature (ESCの最大温度の設定)**
 ESCの保護機能が働く温度の設定ができます。

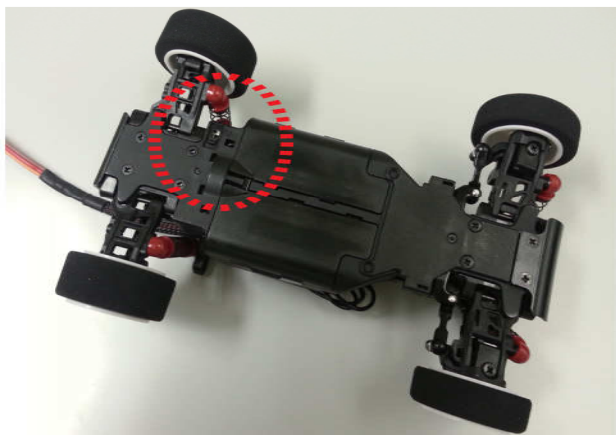
※保護機能が働く場合は、Protection項目の設定を変更もしくは走行を止めて十分にESCを冷ましてから再度走行を行ってください。

●車体とソフトウェアの接続解除の方法

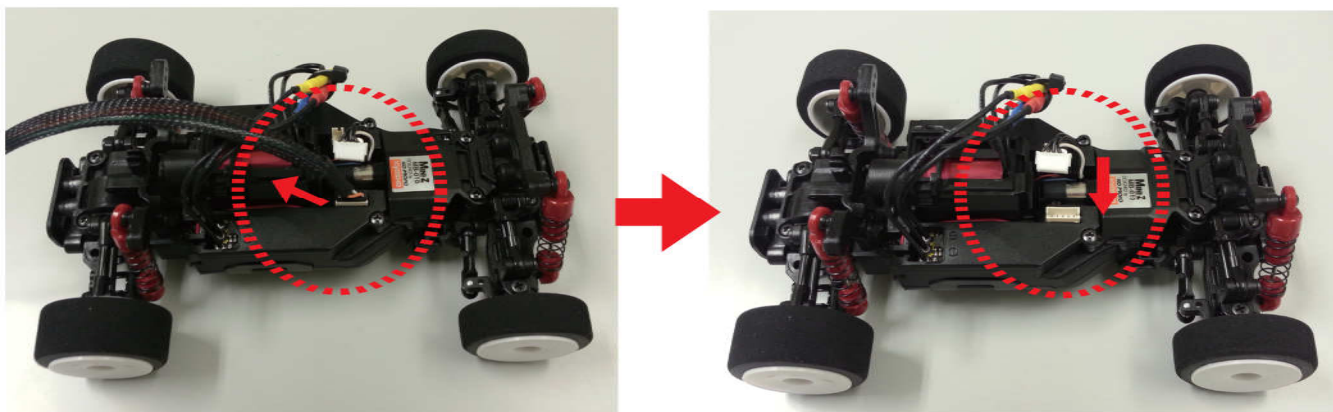
1. 番号順にクリックしソフトウェアと車体の接続を解除します。



2. 車体の電源をOFFにする。



3. VEセットアップケーブルを車体から外し、ESC基板に元のコネクタを接続したら完了です。



メーカー指定の純正部品を使用して安全に楽しみましょう。

※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
© Copyright 2018 KYOSHO CORPORATION / 禁無断転載複製

京商株式会社 〒243-0034 神奈川県厚木市船子153

●ユーザー相談室直通電話 046-229-4115

お問い合わせは：月曜～金曜（祝祭日を除く）13：00～18：00